

【議事概要】 第 15 回 那覇市危機管理対策本部会議（新型コロナウイルス感染症）

| | |
|-----|--|
| 会議名 | 第 15 回 那覇市危機管理対策本部会議（新型コロナウイルス感染症） |
| 日時 | 令和 2 年 5 月 6 日（水） 午後 2 時 00 分 ～午後 3 時 30 分 |
| 場所 | 本庁舎 4 階 議会会議室 |

【議事概要】

本部長（城間市長）コメント

県内の新型コロナウイルスの新規感染者数が 6 日連続でゼロであったと県の発表がありました。これまでの沖縄県の感染者数 143 名。その内、那覇市在住の方が 61 名となっております。

市民の皆様の感染拡大防止へのご協力、努力の結果が出てきつつあると考えております。

その中で政府は、新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言を今月 31 日まで延長すると決定をいたしました。

この決定を受け、沖縄県も県独自の緊急事態宣言を 31 日まで延長するとともに事業者への休業要請を 20 日まで 2 週間延長し、感染の状況を見ながら休業要請を 21 日には解除する予定であるとのことでございます。

また、県立学校も 21 日から再開するとしております。

市民のみなさまにおかれましては、楽しみにしていた今年の大型連休に大きく制限があったことを大変心苦しく思います。

そのような中、皆様のご協力のおかげで、感染者の減少に大きな成果が出ていることを嬉しく思っております。

今こそ、踏ん張り時です。今一度、みんなで心をひとつに、がんばっていきましょう。

よろしくお願いいたします。

| 番号 | 案件名 | 対処方針等 |
|----|-----------------------|--|
| 1 | 県内の感染状況について | <ul style="list-style-type: none"> ・ 4/27、4/29、5/1～5/6 まで 6 日連続で新規感染者はゼロであった。 ・ 1 日あたりの発生状況は、4/10 から 4/20 がピーク。27 日、29 日、5 月 1 日から 6 日まで連続して感染者数ゼロが続いている。 ・ 感染者の累計推移について沖縄県では 4/30（木）以降から 143 名と横ばいになっており、那覇市在住者も 61 名と横ばいである。 ・ 入院患者は、4/23（木）の 116 名がピーク。その後、だんだん減少しており、現時点 67 名まで減少。その他死亡者 5 名、施設療養（軽症者）5 名、自宅療養 1 名、入院解除（回復）者は 65 名。 ・ 沖縄県における人口 10 万人当たりの感染者数については、東京都を除く全国平均の 9.5 人よりも高い 9.8 人となっている。【健康部】 |
| 2 | 緊急事態宣言延長に伴う那覇市の対応について | <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄県は、休業要請を 2 週間延長する。 ⇒ 那覇市の施設閉鎖期間については、基本的には沖縄県の緊急事態宣言延長に合わせ、5/31（日）でまでとする。 ・ 公園及び公民館・図書館は、沖縄県に合わせ、5/31（日）まで閉鎖延長。ただし、指定管理者や第一牧志公設市場など、調整が必要な施設については各部局で調整を行う。【総務部】 |
| 3 | 小中学校の学校再開時期について | <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の再開時期について。県立高等学校は、5/21（木）再開となっており、那覇市の小中学校についても沖縄県の対応に合わせ、5/21（木） |

| 【議事概要】 | | |
|--------|------------------|--|
| | | <p>から再開。入学式も同日に行う。【教育委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ こども園、児童クラブについても、小中学校に合わせて5/21（木）より特別保育から通常保育に戻す予定とする。【こどもみらい部】 |
| 4 | 特別定額給付金の進捗状況について | <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、副部長級を含む 12 名体制で 1 階の琉銀横に執務室を設置し、業務を開始。市民からの電話問い合わせが多く、コールセンターの設置についても検討が必要である。【福祉部】 ・ マイナンバーによるオンライン受付については、5/15（金）より先行受付を開始予定。【福祉部】 ・ 大多数の世帯については、5/25（月）の週を目途に郵送による発送準備を進めており、市民からの申請返送を受け付け次第、速やかに口座振込の手続きを行う。【福祉部】 ・ これまでにも行った同様の給付金では、該当する市民の約 1/3 が窓口へ直接来課する傾向があり、今回も予想されることから、担当窓口以外に他課の窓口でも受付を行えるように体制を整える。対応窓口を多く設置し一日の受付人数を決めるなど、3密を避けながら、可能な限り全庁を挙げた窓口体制で給付金受付を行う。給付金窓口の設置課及び人員配置については、新型コロナウイルス感染症緊急対策チームで調整し決定する。 【総務部】 |
| 5 | その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ がんばる事業者応援者基金については、市内に本店及び支店の登記がある融資を受ける全事業者を対象に借入額の 1%（上限20万円）の給付の申請受付を5/11（月）から行う予定。なお、市外に登記している事業者については、1/2の10万円とする。申請については、全て郵送での受付とする。【経済観光部】 ・ ごみの持ち込み処理について、市民には自粛をお願いしているが、コロナ感染症による不要不急の外出自粛による影響を受け、家の片づけを行う家庭が多くなっているものと思われる。自己搬入による廃棄物の持ち込みは、通常は車両200台程度でしたが、昨日の5/5（火）では、300台を超えており、今後の増加が見込まれる。【環境部】 |